

公益財団法人兵庫アイバンク

2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

〈公益事業 1〉 眼球のあっせん等に関する事業

(1) 献眼する者の募集及び登録に関する事業

- ・ 登録パンフレットを県内医療機関、関係各所へ配布した。
- ・ 登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。
- ・ 定期的に献眼登録者の現況確認と整理を行った。

新規眼球提供登録者数	28 人	(昨年度比+8 名)
移籍・取消者数	85 人	(昨年度比±0 名)

(2) 提供される眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

- ・ 兵庫県下における医学的ドナー情報が 44 件（昨年度比+13 件）あり、8 名（昨年度比 - 5 名）から提供頂いた。
- ・ 提供眼球（連携アイバンクとの実働含む）に対し医学基準に沿って検査・あっせんを行い、角膜移植術 40 件（昨年度比+8 件）（内：角膜内皮移植術 7 件（昨年度比+5 件）保存角膜 9 件）、強膜移植術及び緑内障手術に 71 件（昨年度比 - 34 件）施行された。

（本年度あっせん施設：14 施設）

あさぎり病院・加古川中央市民病院・かなもり眼科・関西医科大学病院・京都府立医科大学病院・木村眼科内科病院・慶應義塾大学病院・神戸海星病院・神戸市立神戸アイセンター病院・神戸大学医学部附属病院・新長田眼科病院・スワンカイバナ眼科クリニック・はりま姫路総合医療センター・兵庫医科大学病院

(50 音順)

- ・ 移植希望者の募集及び登録

移植を希望する医療機関より移植申し込みを受け、移植待機リストを作成した。

(3) 献眼及び角膜移植に関する知識の普及啓発事業

- ・ 神戸大学医学部附属病院院内コーディネーター連絡会議（月1回開催）に渡邊・中野が参加し、移植医療システムの構築及び啓発活動を行った。
- ・ 神戸市立医療センター中央市民病院臓器提供対策室会議に渡邊・中野が参加した。（月1回開催）
- ・ 甲南医療センターTCT会議に渡邊・中野が参加した。（月1回開催）
- ・ 兵庫県コーディネーター連携会議に渡邊・中野が参加した。
（月1回開催）
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため京都府立医大アイバンクの指導を行った。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（一財）奈良県アイバンクの指導を行った。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（公財）岡山県アイバンクの指導を行った。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（公財）熊本県移植医療推進財団の指導を行った。
- ・ 神戸大学医学部保健学科生対象の移植管理学の講義「移植コーディネーターの実務」を渡邊が行った。（4月22日）
- ・ 神戸大学医学部医学科・保健学科生対象の現代医療と生命倫理の講義「移植医療と権利について」を渡邊が行った。（4月23日）
- ・ 愛の光感謝の集い（京都府）に渡邊が参加した。（5月11日）
- ・ 大阪人間科学大学にて「角膜移植とアイバンク」の講義を中野が行った。（7月3日）
- ・ 兵庫県臓器提供手術室シミュレーションに渡邊・中野が参加した。
（7月6日）
- ・ 兵庫県腎疾患対策協会総会に渡邊・中野が参加した。（7月27日）
- ・ 日本角膜学会・日本角膜移植学会 WG 移植医療現状検討委員会（Web）に渡邊が参加した。（8月8日）
- ・ 日本組織移植学会(日本医科大学病院)において渡邊が参加した。（8月17日）
- ・ 日本組織移植学会コーディネーター合同セミナー(日本医科大学病院)に渡邊が参加した。（8月18日）
- ・ 神戸市眼科医会北区講演会にて渡邊が講演した。（9月14日）
- ・ 兵庫県臓器提供懇話会（Web）に渡邊・中野が出席した。（9月20日）

- ・ 2024 年度献眼篤志家合同慰霊祭を挙行政した。(10 月 20 日)
- ・ ドナーファミリーの集い(in 東京)に中野が参加した。(10 月 27 日)
- ・ 大阪アイバンク献眼篤志家法要に渡邊・中野が参列した。(10 月 31 日)
- ・ 日本臨床眼科学会 (京都) にてアイバンクセミナー講師として渡邊・中野が参加した。(11 月 14~17 日)
- ・ 西日本組織移植ネットワークコーディネーター研修会に渡邊・中野が講師として参加した。(11 月 21・22 日)
- ・ 熊本県移植医療推進財団よりアイバンク事業について施設見学受け入れ。(11 月 28・29 日)
- ・ 日本組織移植学会コーディネーターセミナー (大阪) にて渡邊・中野が参加した。(1 月 19 日)
- ・ 熊本県移植医療推進財団に連携のための査察に渡邊・中野が訪問した。(1 月 20・21 日)
- ・ 北播磨総合医療センターにてアイバンク勉強会で渡邊・中野が講演した。(1 月 22 日)
- ・ 神戸大学医学部附属病院移植医療フォーラムに渡邊・中野が参加した。(1 月 23 日)
- ・ 公益財団法人日本アイバンク協会全国連絡協議会 (東京) に渡邊・中野が出席した。(1 月 24 日)
- ・ 角膜カンファランス 2025(和歌山)において渡邊が参加した。(2 月 20 日~22 日)
- ・ 兵庫県院内コーディネーター研修会に中野が参加した。(3 月 22 日)

〈公益事業 2〉 眼の衛生に関する普及啓発事業

(1) 機関誌の発行事業

- ・ 原稿を各所に依頼し、「クラーリヒト」を12月に発刊（11,000部作製、うち発送部数10,736部：残 約260部）した。

(2) 眼の衛生に関する啓発事業

- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区年次大会（アクリエ姫路）においてアイバンク啓発・募金活動を増本副理事長が中心となり活動した。
(4月14日)
- ・ 兵庫県いなみ野学園にて「目の健康」について平松副理事長が講演した。(4月16日)
- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区 GST・視聴覚合同セミナーに片上理事長・平松副理事長・渡邊・中野が参加した(8月22日)
- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-A 地区セミナーにて「角膜移植とアイバンク」の講演を渡邊が行った。(10月3日)
- ・ 和田山ライオンズクラブにて「アイバンクについて」渡邊が講演した。
(10月10日)
- ・ 加古川東ライオンズクラブにて「角膜移植と兵庫アイバンク」について平松副理事長が講演した。(10月20日)
- ・ 豊岡亀城ライオンズクラブにて「アイバンクについて」渡邊が講演した。(11月8日)
- ・ 加古川ツーデーマーチにてアイバンク啓発を増本副理事長、北野理事が中心となり活動した。(11月9・10日)
- ・ 西脇ライオンズクラブにて「角膜移植と兵庫アイバンク」について平松副理事長が講演し、増本副理事長が出席した。(2月4日)
- ・ たつの赤とんぼライオンズクラブにて「角膜移植と兵庫アイバンク並びに健診結果の上手な読み方」について平松副理事長が講演した。
(2月25日)

〈その他〉

- ・ 定款に従い理事会・評議員会を開催し、企画立案・実施をした。
- ・ アイバンク事業の拡大と将来性の担保に伴う活動ならびにコーディネーターの養成を積極的に行った。
- ・ 神戸アイセンター内のアイバンクヒト組織専用ラボにおいて提供眼球的保存・加工業務を遂行した。
- ・ 京都府立医大アイバンクを筆頭とする近畿圏におけるアイバンク活動の指導並び連携強化について積極的に活動した。
- ・ (公財)岡山県アイバンクとの業務連携により移植医療連携が強化された。
- ・ (公財)熊本県移植医療推進財団との業務連携により移植医療連携が強化された。
- ・